



# 川中だより

令和5年10月31日(火)発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第7号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

校長 清水 謙一

去る10月21日(土)、川東小学校の体育館を会場に川中音楽祭を実施しました。多くの保護者の皆様や旧職員の先生方から会場に足を運んでいただき、生徒達がこれまで取り組んできた成果を見ていただくことができ、よい音楽祭になりました。ありがとうございました。

私自身がまだ若く、学級担任をしていた頃、先輩の先生がこう話していました。

「私は美味しいコロッケのようなクラスを作ることが目標です。美味しいコロッケは、ジャガイモやひき肉など様々な具材が一つに合わさり、外はカリッとしていて、コロッケを割るとホワッと温かい湯気が立ちのぼる。クラスも、生徒一人一人が性格も得意なことも違っている。でも、良いクラスは生徒同士がその個性を認め合い、協力し合うことで大切な時はビシッとしていて、でも子供達同士は温かい関係でいる。そんなクラスの団結力を一番見ることができるのが合唱祭なんだ。」と・・・

そんな先輩の背中を追うように、私自身も体育教師でありながら、合唱について何も知らない素人なのに、子供達と一緒に、真剣に合唱祭に取り組んだことを思い出します。

音楽祭当日、生徒達の合唱を見て、聞いて、「どの活動にも本当に一生懸命な生徒達、そして生徒が主体となって助言し合い、励まし合いながら一つの合唱を作ることができる生徒達だなあ・・・」と本当に感動しました。

閉会式での教頭の講評で、日頃記録していた練習の様子を生徒達に話したので、その一部を紹介します。

- ・ 10月5日、3年生教室で練習計画を立てようと激しく議論していました。「この日は調整の方がいいんじゃない?」「いや、ガチに練習しよう」、廊下では2名の女子が合唱の歌詞を大きな紙に書いていました。
- ・ 10月10日、1年生が1曲歌い終わった後で、すぐに近くの人と話を始め、どうすればもっと良くなるか相談していました。そんな中、ある男子が「みんな、もっと声を出そうよ」、別の男子が「音程も大事だけど、声の大きさも大事だよ」と言っていました。これから声が出てくるか、楽しみになりました。
- ・ 10月11日、2年生の練習では、女子がパートごとに集まり、きれいな声で正確な音程で歌っていました。男子は、まだ音程が揃っていない様子。そこで、ある男子が「一旦集まろう」と指示し、CDプレイヤーの前に集まり「みんなでもう一度よく聞いてみよう」と言い、男子が集中して曲を聞いていました。
- ・ 音楽室にピアノ伴奏者がいたので、「いつから伴奏の練習をしていたの?」と聞くと、「夏休みからです」と。そんなに早くから、約3か月に渡って練習していたことに驚きました。きっと、指揮者のみんなも長い間練習を繰り返してきたんだろうなと思いました。

音楽祭当日の発表の様子も本当に素敵でしたが、その背景にはこのような当日に至るまでのプロセスでの子供達の頑張りが、校長として本当に嬉しい限りです。